② 交付方法　入札情報公開システムより、提供する。
https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/koukai/do/logon?name1=06E0060006400600
当案件のダウンロードに必要なパスワードは、「161000102」である。
なお、通信環境の不具合等やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない者は、上記交付期間の毎日午前10時から午後４時まで、上記４(1)の場所において入手することができる。

(3) 申請書等の提出期間、場所及び方法
① 提出期間　平成28年11月22日（火）から平成28年12月19日（月）までの休日を除く毎日午前10時から午後４時まで。
② 提出場所　上記４(1)に同じ。
③ 提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、契約責任者に紙入札の届出を行った場合は、紙により持参、郵便（書留郵便に限る。）又は託送（※１）すること。
※１　託送とは、民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第２条第６項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第９項に規定する特定信書便事業者による同条第２項に規定する信書便で書留郵便と同等のものをいう。以下同じ。

(4) 入札書の提出期限、場所及び入札書の提出方法
① 提出期限　平成29年２月20日（月）午前11時00分まで。（ただし、郵便（書留郵便に限る。）又は託送による入札については、期限までに上記４(1)へ必着させること。）
② 提出場所　上記４(1)に同じ。
③ 提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、契約責任者に紙入札の届出を行った場合は、紙により持参、郵便（書留郵便に限る。）又は託送すること。

(5) 開札の日時及び場所
① 開札日時　平成29年２月21日（火）午前11時00分
② 開札場所　上記４(1)の会議室

5　その他
(1) 契約の手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
(2) 入札保証金及び契約保証金
イ）入札保証金　免除
ロ）契約保証金　納付
ただし、金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
(3) 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
(4) 低入札価格調査　上記３(1)ただし書きの目的を達するため、本工事においては審査対象基準価格を設定し、評価値が最高である者の入札価格がこれを下回る場合は、入札手続きを保留し、当該入札者を対象として低入札価格調査を行う。
(5) 契約締結後の技術提案　契約締結後、請負人は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。
(6) 入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。
(7) 入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、指名停止の措置を講じることがある。
(8) 配置予定技術者の確認　落札者決定後、コリンズ等により配置予定の主任技術者又は監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、確認資料の記載内容の変更は認められない。
(9) 手続における交渉の有無　無
(10) 契約書作成の要否　要
(11) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無
(12) 関連情報を入手するための照会窓口は、上記４(1)に同じ。
(13) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４(3)により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
(14) 紙入札方式による参加を希望する場合の手続　紙入札方式による参加を希望する者は、上記４(3)①の期限までに、申請書等とともに紙入札方式参加（変更）届出書（電子入札留意事項様式１）を、上記４(1)に示す場所に持参、郵便（書留郵便に限る。）又は託送により提出しなければならない。
(15) 本件は、電子契約の対象とする。（詳細は入札説明書を参照。）
(16) 詳細は入札説明書による。

6　Summary
(1) Official in charge of the contract of the procuring entity : Mitsuhiro Murao Director General of Kansai Branch, West Nippon Expressway Company Limited
(2) Classification of the services to be procured : 41
(3) Subject matter of the contract : Construction work of the Yuragawa bridge and other three bridges (Prestressed concrete bridge upper part mechanic) Construction
(4) Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 19, December 2016 (if brought with you, 4 : 00 P.M. 19, December 2016. if by mail, 4 : 00 P.M. 19, December 2016)
(5) Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 11 : 00 A.M. 20, February 2017 (If brought with you, 11 : 00 A.M. 20, February 2017. If by mail 11 : 00 A.M. 20, February 2017)
(6) The language used for application and inquiry shall be Japanese.
(7) Contact point for tender documentation : Yutaka Nagata, Assistant Manager of Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Kansai Branch, West Nippon Expressway Company Limited 1―13, Iwakura-cho, Ibaraki City, Osaka Prefecture, 567―0871, Japan. Tel. 06―6344―9241

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 28 年 11 月 21 日
成田国際空港株式会社
代表取締役社長　夏目　　誠
◎調達機関番号　412　◎所在地番号　12
○第 1610 号
1　工事概要
(1) 品目分類番号　41
(2) 工事名　Ｂ滑走路南側エプロン造成・その他設置工事
(3) 工事場所　成田国際空港内
(4) 工事内容　本工事は、以下の工事等を行うものである。
① 土工　1,000,000㎥（用地造成）
② 地盤改良工　35,600㎥
③ 地下道工　延長275ｍ（２連ボックスカルバート、内空14ｍ×５ｍ）
④ 雨水排水施設工　一式
⑤ 地中線管路工　一式
⑥ 附帯工　一式
(5) 工期　平成32年８月25日まで
(6) 契約相手方の決定方法　本工事は、総合評価方式の試行対象工事である。本工事の入札書提出の際に、施工方法等の提案（以下「ＶＥ提案」という。）を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して契約の相手方を決定する。
2　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たすこととする。
(1) 基本条件
① 成田国際空港株式会社（以下「当社」という）における平成27・28・29年度契約参加資格の「一般土木工事」に登録されていること。且つ、直近の総合評定値通知書の総合評定値（Ｐ）が条件に合致していること。なお、当社に登録されていない者が本競争への参加を希望する場合は、上記登録と同等の資力、信用の状態等を審査するため、必要な申請書類を提出すること。